さわやからいふ通信 Vol. 78

2023. 10. 1 発行

『星も眠る夜の旅』Yosi

10月

1 日 赤口		16 月 仏滅	
2 月 先勝		17 火 大安	
3 火 友引		18 水 赤口	
4 水 先負		19 木 先勝	
5 木 仏滅		20 金 友引	
6 金 大安		21 土 先負	
7 土 赤口		22 日 仏滅	
8 日 先勝		23 月 大安	
9 月 友引		24 火 赤口	
10 火 先負		25 水 先勝	
11 水 仏滅		26 木 友引	
12 木 大安		27 金 先負	
13 金 赤口		28 土 仏滅	
14 土 先勝		29 日 大安	
15 日 先負		30 月 赤口	
		31 火 先勝	

11月

1 水 友引		16 木 先勝	
2 木 先負		17 金 友引	
3 金 仏滅		18 土 先負	
4 土 大安		19 日 仏滅	
5 日 赤口		20 月 大安	
6 月 先勝		21 火 赤口	
7 火 友引		22 水 先勝	
8 水 先負		23 木 友引	
9 木 仏滅		24 金 先負	
10 金 大安		25 土 仏滅	
11 土 赤口		26 日 大安	
12 日 先勝		27 月 赤口	
13 月 仏滅		28 火 先勝	
14 火 大安		29 水 友引	
15 水 赤口		30 木 先負	

12月

1 金 仏滅		16 土 友引	
2 土 大安		17 日 先負	
3 日 赤口		18 月 仏滅	
4 月 先勝		19 火 大安	
5 火 友引		20 水 赤口	
6 水 先負		21 木 先勝	
7 木 仏滅		22 金 友引	
8 金 大安		23 土 先負	
9 土 赤口		24 日 仏滅	
10 日 先勝		25 月 大安	
11 月 友引		26 火 赤口	
12 火 先負		27 水 先勝	
13 水 大安		28 木 友引	
14 木 赤口		29 金 先負	
15 金 先勝		30 土 仏滅	
		31 日 大安	

さわやか広場

秋でも熱中症

代表取締役社長　出口明美

今年の夏は暑くて長い夏でした。「暑いですね！」挨拶代わりに何十回言ったことでしょう。暑さは9月に入っても続いています。8月の平均気温は例年の2・16度も上回り統計開始からの125年間で最も暑い夏だったそうです。毎日、熱中症アラートが発令され外出を控えるように促していましたね。皆さん8月に熱中症で救急搬送された人はいったい何人いたと思いますか？「五千人？」「一万人？」いえいえ、驚くなかれ三万六千人も搬送されているのです。ひと夏ならば七万人は軽く超えているでしょう。

ところで皆さんは熱中症になったことはありますか？　熱中症は本当につらいです。私は十三年ほど前の秋に酷い熱中症になりました。大阪のテーマパークのアトラクションに並んでいた時です。日差しを遮断するように設置されたテントの中は長蛇の列でした。風も通らず息をするのも苦しいくらい、まるで蒸し風呂のようでした。その中で待つこと一時間半。頭痛がしたと思ったら、吐き気、めまいで立っていられなくなりました。もちろん水分補給は細目にしていましたし、ずっと団扇で扇いでいました。あわてて救護室に行くと十ほどあるベッドは満杯、救護室には人が溢れていました。看護師さん曰く「昨日の雨が上がり真夏のような暑さ、おまけに湿度が高く無風状態でしょ。熱中症になりやすいわね。こんなに人が来たのは初めて」と困った様子です。うずくまり水分も受け付けず吐き続ける私に「救急車を呼びます」と言うのです。まだ、熱中症の怖さを知らなかった私はそれを断り、クリニックを紹介してもらい家族と駆けつけました。

待っていた看護師さんに抱きかかえられてベッドに倒れ込みすぐに点滴を受けました。その頃には意識は朦朧としていたのでしょう、遠くで誰かが「こんなになるまで、ほっといて！」と怒っているのが聞こえた気がして、私は心の中で「すみません」と謝っていました。

その後、意識がなくなったのか点滴で楽になり眠ったのか、気が付いた時には一時間以上が経っていました。ぼんやりしていると横でカシャン、カシャンと音がしています。音の方に顔を向けると、点滴をしている男の人がベッドから体が飛び上がるように痙攣しています。驚いて見ていると「手当が遅れるとこんなんになりまっせ。熱中症は舐めたらあかん」と笑いながら医師が近づいて来て「気分が悪くなったら我慢せず、早めの治療をしないと命を落とすよ」と優しく話かけてくれました。看護師さんも「せっかく遠くからテーマパークに来たのだからと、少々気分が悪くなっても無理する人が多いのよ。だからうちは夏は大繁盛ですわね。先生」「ほんまやな」と二人で笑っているのです。その会話が「大阪人らしいな」とにんまりしていたら「もう大丈夫やな、帰ってよろしい」と許可が下りました。これが私の苦くてちょっぴり面白かった熱中症経験です。

秋風が吹きはじめ、前日は雨で気温がぐーんと下がっていたので完全に油断していましたね。真夏はあんなに熱中症にならないよう注意していたのに…　私の様に屋外でなる人も多いですが、4割の人が屋内でなっているそうです。暦のうえでは秋ですが油断は禁物。そうです、「熱中症は舐めたらあかん！」ですよ。

問わず語り

～伝道ポスターの言葉から～（36）

林河山　明泉寺住職　林川英昭

「問わず語り」とは、だれにも問われることなく自らが話をすることです。お寺の門前には伝道掲示板があり皆さんにメッセージを発信しています。少し足を止めてその言葉を自分なりに味わってみませんか。

「人間が汚したいのち　牙をむく」

秋になりました。今年の夏は暑さ厳しい日が多かったので、10月に入りようやくその暑さも和らぎやれやれと思うこの頃かと思います。

今回は原稿執筆時にニュースとなっていた福島第一原発の処理水をめぐる問題に関連し、「汚す」ということをキーワードに話をしてみたいと思います。

政府と東京電力は8月末に放射性物質が混ざる地下水を海水で薄めて、8月下旬から太平洋に流し始めました。私は専門家ではないので、この行為が今の科学において最良の方法なのかの判断はしようもありませんが、極々微量とはいえ、放射性物質が混じった水を海に流すのは、海を汚す行為に他ならず海に失礼に感じます。かといって、陸上に汚染水を残したままにするわけにもいかず、難しい問題だと思います。

もとはと言えば、人間が便利に過ごすために危険と知りながら原子力を扱うという人間の欲望に原因があると考えます。原子力発電をつくり、自然の力をあなどって、津波が予想されるところに発電所を建設したことがよくなかった。結果として人間のために便利な道具のはずが人間を苦しめています。

人間はその時に死なないのなら少々の毒も好んで食べようという傾向があります。しかし、その時死なくてもいずれその毒は蓄積され、死を早めてしまうかもしれません。放射能を人間の欲のために使うということは、毒饅頭を少しずつ食べているようなものです。原子力に限らず、人間は自分のためならなんでも使い、なんでも犠牲にします。

処理水放出で最も犠牲になっているのは、福島県ではなく海でありそこに住む魚や植物のように思います。魚や海の植物たちのいのちを汚そうとしています。

魚たちのいのちをいただいて生かされてきたのが人間です。支えられていたものを粗末にすればその跳ね返りは人間にやってきます。微量の毒も長年蓄積すれば人を殺します。

人間の欲望の深さを教えてくれるのが、仏の教えです。仏の教えを聞いてわが身を振り返り、その欲の深さを反省し、欲を少しでも減らすことを工夫することが仏教徒の役目です。

秋となり、収穫の季節になりました。豊前（ぶぜん）はお米の産地です。今でも月忌米（がっきまい）といって、お布施としてお米をもらいます。昔の人はお米一粒一粒に仏さまがいるといって、一粒たりとも無駄にしない人がいました。それはお米一粒にいのちを見つめる力を持っていたからだと思うのです。そんな気持ちを世界中の人々が持ってくれれば、いのちを汚すこともなくなるだろうと思っています。

参考文献：大神信章著
『学仏大慈悲心』（探究社）

さわやからいふ通信　コラム原稿

大谷翔平選手は日本の元気印？

ＪＡ愛知厚生連海南病院　名誉院長　山本直人

今年の夏は想像を絶する猛暑・酷暑となり皆さま方も暑さ対策や体調管理にさぞご苦労されたことと思います。原稿執筆時点はすでに9月ですが、いまだ猛暑が続いており、さすがに朝夕はわずかに風は涼しく感じられ、秋が待ち遠しいところですが、コラムが届く頃は、秋本番であることを願いたいものです。

今回は、ネット・ニュース等でこの人の名前を見ない日はないくらい今年注目された大谷翔平選手の人柄と野球への姿勢など取り上げながらその活躍も振り返ってみたいと思います。（残念なことに、原稿執筆直前、アクシデントにて今シーズンの投手としての出場は終了とのことで、今後どのような展開になるのかは全く不明ですが、現在まで私達に大きな感動と勇気を与えてくれた素晴らしい活躍の歴史は消えることはありません）おそらく今では、すべての日本人が知らない人はないと思わせる活躍です。先日も、ある高齢のご婦人がおよそ野球に興味があるとは思えませんでしたが、急いで買い物をすませ、エンゼルスの試合で翔平ちゃんをみなければ…と通りすがりの会話をたまたま耳にしましたが、きっと孫の活躍にわくわくする心境でしょうか、あらゆる人々をファンとして引きつける魅力には驚くばかりです。という私もその一人ですが。野球は勿論のこと，心遣い，優しさ，思いやり，礼節などの人柄からも人気の要素なのでしょう。

やはりきっかけは、今年3月に6年ぶりに開催された（コロナ禍により4年間隔がずれたため）ワールドベースボールクラシック（ＷＢＣ）での、栗山英樹監督率いる侍ジャパンのチームの活躍ですね。毎試合ごと、感動的でしたし、決してあきらめない姿勢を全面に結果を積み上げ、世界一に輝いたことは日本中に感動を与えてくれました。もちろん、すべてのコーチ陣、スタッフそして32人の選手が誰一人欠けても成し遂げ得なかった偉業ですが、なかでも大谷選手は、ＷＢＣ史上初の二刀流を世界に示しその活躍は観るものの想像を超える事だったと感じます。投手として2勝1セーブ、打者として全7戦出場で打率０．４３５という驚異的な成績を残しています。それだけではなく、アメリカとの決勝戦の直前、試合に臨むまえに円陣を組み，「声だし」での大谷選手の伝説のスピーチもありました。「僕から1個だけ。あの、憧れるのをやめましょう。ファーストにゴールドシュミットがいたりとか、センター見たらマイク・トラウトがいるし、外野にムーキー・ベッツがいたりとか、野球をやっていれば誰しもが聞いたことがあるような選手たち、やっぱりいると思うんですけど、今日一日だけは、やっぱり憧れてしまったらね、超えられないんで。僕らは今日、超えるために、トップになるために来たんで、今日一日だけは彼らへの憧れは捨てて、勝つことだけを考えていきましょう。さあ行こう！」自分の可能性に限界を設けず挑戦し続け、新境地を切り拓いてきた言葉には、成功と成長のヒントが凝縮されていたのでしょうし、世界一への勇気となったものと思われます。ちなみに、この伝説のスピーチの動画が侍ジャパン公式ツイッターで公開されると、瞬く間に世界へ拡散。英語をはじめ様々な言語に翻訳されたそうです。

ＷＢＣ終了後、すぐさまアメリカでＭＬＢのエンジェルスに合流し、開幕以来ほとんど休むことなく二刀流を続け、素晴らしい活躍ぶりを届けてくれています。大谷選手がそうして頑張っている、前人未踏の記録に挑戦している姿を見せてくれることに関して、ある精神科医がコラムに書かれていたことを紹介したいと思いますが、「仕事で疲れている、なんだか落ち込んでいる、といった人が大谷選手の

活躍をみて元気になるといったことは、うまくいかなかったことを忘れさせ、後ろ向きになる気持ちを払拭してくれるようなそんな効果があるかもしれません」、存在そのものが日本人のカンフル剤といっても大げさではないかもしれません。また「本来日本人が美徳としてきた部分が、すごくうまく体現されている人ですよね。謙虚で実直で勤労的。そんな彼が、アメリカで非常に受け入れられていることは、同じように生きてきた人が肯定されたような気持ちになり、救われる部分もあるのでは」とコメントされています。

前回の私のコラムで「計画的偶発性理論」（キャリアの8割は偶発的な出来事で決まるが、5つの行動特性を持てば計画的に呼び込めるという理論です）を紹介させていただきましたが、特記すべきことは、このためにキャリアを呼び込む5つの行動特性が大切となります。

その5項目とは、

1 好奇心（Curiosity）新しいことに興味を持ちつづける、

2 持続性（Persistennse）失敗してもあきらめずに努力する、

3 楽観性（Optimism）何事もポジティブに考える、

4 柔軟性（Frexibility）こだわりすぎずに柔軟な姿勢をとる、

5 冒険心（Risk Taking）結果がわからなくても挑戦する。

この行動特性に合わせて、数ある大谷選手のメッセージや言動から5項目の言葉を拾い上げてみたいと思います。引用・参考にした書籍は、「大谷翔平　勇気をくれるメッセージ80」著者：児玉光雄、三笠書房刊です。

1「好奇心」さえあれば、今の自分を脱却し進化できる！

ピッチングをやってバッティングもしていれば、「楽しい時間」はもっといっぱいあるんです。

2 ほんの1ミリでも確実に進歩しているならOK！

去年より後退することはあり得ないし、してはいけない。まずは去年の成績より前進することが目標です。

3 選んだ道に間違いなし！人生を全肯定する超ポジティブシンキング

実際に二つをやっているということが事実なだけで、もしかしたら、片方をやっていたほうがいいのかもしれない。でもやっぱり、二つをやっていたほうがいいのかもしれない。そこには正解がなくて、僕としては、「やったことが正解」というだけなんです。

4 迷ったら素直に直感を信じる

左打ちか右打ちか迷っていたところ、お父さんが風呂に入っているときに、聞いたところ、「打ちやすいほうで打てば?」と言われて、じゃあ左打ちにしようと言ったのを覚えています。

5 誰も見たことのない「その先」の世界へ！「やってみたい」その想い一つを胸に旅立とう

走攻守、全てにおいてレベル100なんてありえない。だから、どこまでそこに近づけるのかが一番の楽しみですし、現役のうちに出来る野球の技術、全てに取り組みたい。というものですが、大谷翔平選手の考え方や姿勢が垣間見られる想いです。

今後、様々な壁も立ちはだかるかとも考えますが、持ち前の柔軟なポジティブシンキングと的確な判断力で乗り越えて、常に前を向き、私達に感動と勇気と元気を与えてくれる大谷翔平選手に最大限のエールを送り、コラムを閉じたいと思います。

JA愛知厚生連
海南病院　名誉院長　山本　直人

略歴及び公職一覧

【略歴】
昭和五四年三月
名古屋大学医学部卒業
昭和五四年五月
名古屋第二赤十字病院
昭和六三年七月
愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院
脳神経外科部長
平成十五年四月
愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院　病院長

【主要な公職一覧】
（平成三〇年五月現在）
日本脳神経外科学会専門医・指導医
名古屋大学医学部　臨床教授
日本病院会　理事
日本病院会 愛知県支部　副支部長
ほか

チューリップが繋ぐ縁

㈱さわやからいふ　最高経営責任者　白川秀二

チューリップにまつわる実際に起きた夢のような出来事をご紹介させていただきます。シリーズで続ける「恩人への感謝」は、1回お休みをさせていただきます。

去年の出来事です。私はチューリップのコンサートツアーが開催されると、予定が合う限り全国どの会場にも出向いてしまう、ちょっとしたチューリップの追っ掛けです。大阪の会場にいたとき、NHKからインタビューを受けました。聞けばNHKは、チューリップの50周年を記念した特番を作ろうとしているとのこと。そして彼らは私に、チューリップの曲の中でお好きな曲を3つ挙げて欲しい、と言うのです。私には辛い問い掛けです。3つに絞れる訳がない！しかしどうしてもと言われるので、私は、「夕陽を追いかけて」、「私の小さな人生」、「私のアイドル」と答えました。するとNHKはますます食いついてきて、「何故その3曲なのか？もっと聞かせていただきたい」と言われるので、連絡先を伝え、今後もやり取りをすることになりました。

NHKはこの特番を、ファン参加型にしたいようで、300人ほどの方にインタビューをするそうなのですが、実際に取り上げられるのは3人ほどで、「その点はくれぐれもご容赦ください」と言っていました。しかしそう言う割には、博多、名古屋、さらには会社、自宅でもインタビューを受けましたし、博多では宿泊先のホテルにロケバスが迎えに来て、「夕陽を追いかけて」が誕生するきっかけとなった名島海岸にまで行って話をするなど、かなり手厚い待遇だったのです。そして、他に熱烈なチューリップファンを知らないか？と聞かれれば、海津市のカフェ「ガーデン・アーツ」を紹介したり、四日市のジャズライブハウス「BJ」を紹介したりもしました。さらには、白川さんの人生をお聞かせいただきました。年齢的にもチューリップの世代より若いはずの彼が、チューリップの歌を選曲しただけでも驚きなのに、あえてこの曲を選ぶとは！彼が歌い終わった後は、チューリップ談義に花が咲いたのは言うまでもありません。その男性こそが、現在弊社の顧問を務める、愛知県議会議員の黒田太郎さんなのです。まさにチューリップが取り持ったご縁、ということで、今回はもう20年ほど前の話になります。ある男性と夕食を済ませ、二次会にてカラオケを楽しんでいました。ほぼ初対面に近いその男性とは話も合ったので、カラオケではどんな歌を歌うのかと観察していたところ、彼は驚愕の選曲をしたのです。「恋人への手紙」。これは我が愛するチューリップの隠れた名曲でありました。

い、と言われるので、チューリップと同じく福岡出身であること、実家の事業倒産により故郷を捨てたような心境になっていたこと、そのとき父が私宛てに書いて投函出来なかった手紙が実家に残っていて、その文字が涙で滲んでいたのを見たこと、などを語り、カメラマンからは「お話しが上手です！」と褒められるお釣りまで出て、なんとも恥ずかしいやら嬉しいやら、複雑な気分でした。

さて、結果はどうだったのでしょうか？皆さん気になるところかと思いますが、なんと私のインタビューは、３００人中３人の中の１人に入ったのでした！もちろん、私に関連する部分は約１分、しかも、ＮＨＫが作りたかった筋書きと私の思いとのズレがあるにはあったのですが、それでも天下のＮＨＫ様に取り上げていただいたのは大変光栄なことでありました。では、話はこれで終わりかというとそうではないのです。ここで終わってしまえば、単に宝くじに当たりました！というだけの話ですが、本稿の核心はこれからです。

この特番は、昨年９月に放映されました。視聴率は５％強と、こうした番組の中では比較的高い方だったようです。するとやはり、知り合いが観てくださっていて、そうした方々から連絡が入り始めたのです。先ほども書きましたように、私は大学進学で東京に出たあと、実家の事業が傾いて、その借金を私が背負わざるを得なかった苦い思い出があり、故郷には滅多に帰ることがなかったのです。そのため、故郷の友人たちからみれば、秀二はどこで何をしているのやら？といった印象だったのではないでしょうか。また、サラリーマン生活を経験した後に起業をしたため、サラリーマン時代の知り合いとも、人によっては疎遠になっていきました。そんなときこの特番が放映され、白川秀二が元気にやっていると知ったかつての知人たちが、一人二人と連絡をくれるようになったのです。恐らく、気にはなっていても連絡し難いところに、この番組が背中を押す形で彼らを動かしたのではないでしょうか。

皆さんは弊社のホームページで連絡先を確認し、会社に電話やメールが入り始めました。いずれも懐かしい人たちですが、中でも小学校の同級生は、弊社が本年６月に著書を出版したことを知り、その本を購入のうえ小学校時代の恩師に寄贈したことから、その先生からお手紙を頂くといったことまで起きました。本当にお世話になった大好きだった先生が、小さかった頃の私のことをよく覚えてくれていて、この手紙には感極まるものがありました。チューリップは、20年前に私と黒田顧問を結びつけ、そして今、多くの知人恩人たちとのご縁を繋ぎ直してくれたのです。さすがチューリップです。

50年聞き続けられる音楽は、そう多くないでしょう。私にとってはチューリップとビートルズだけです。コールドプレイというイギリスのロックバンドの曲はデビューから23年聞いているので、もしかするとこれが３つ目の50年選手になるかもしれませんが、それにしてもチューリップは偉大です。そんなチューリップに敬意を表し、軽い自慢話をお許しください。私は何度もインタビューを受ける中で、「チューリップの音楽は白川さんにとってどのような音楽なのか？」と聞かれました。それに対して私は、「出しゃばらず、私に寄り添ってくれるのがチューリップの音楽」と答えました。この部分は私の１分の中には入らなかったのですが、なんと番組の中で、財津和夫さん自身がチューリップの音楽について、全く同じことを言っていたのです。これは、財津さんと私が同化しているのか？どちらであっても私には最高に幸せな出来事でした。

デイサービス

まほろば中川

夏祭り

まほろば中川では昨年に続き今年も夏祭りを開催しました。利用者さんの中には大変楽しみにしてくださる方もいて、わざわざ追加して参加してくださったりして楽しんでいただけた様でした。今年の開幕はスイカ割！なんと本物のスイカを割りました。スイカ割をする人は利用者さんから希望者を募って決めました。安全性にも十分配慮して行いました。さて、祭りでは得点を書いた的を狙う『射的』、折り紙で作った金魚をすくう『金魚すくい』、点数が書かれた輪っかを的棒に入れる『輪投げ』を楽しんでいただきました。夏祭りの最後は盆踊り、スタッフと利用者さんで踊り汗をかきました。一息ついてそれぞれのゲームの入賞者にメダル授与式を行いました。みなさんとてもいい笑顔です。この日のおやつは開幕で披露したスイカ割のスイカが冷えたところでした。

七夕

美味しくいただきました。利用者さんの笑顔がたくさん見られた一日になりました。

7月7日は七夕。この日はゲームをして七夕を楽しみました。ゲームは七夕らしくテーブル中央に作った天の川のエリアにゴルフボールに紙コップを被せてスライドさせて天の川の位置で止めるものです。利用者さんはテーブルの両端に座りスライドさせます。一方の紙コップには織姫、もう一方の紙コップには彦星が描かれて天の川で逢えるというロマンチックなゲームです。ふたり一組のペアで参加ですが、天の川でピタリと止まるとみなさん嬉しそうに笑顔が見られました。3時のおやつも七夕バージョンで色とりどりの星がちりばめられた綺麗なブルーのゼリーを召し上がっていただきました。

梅雨の玉入れ

梅雨真っ只中の6月には、梅雨らしく傘を使った玉入れを曜日対抗で競いました。傘は開いて逆さまに吊し、そこに玉を入れて競います。時間は30秒で入った玉の数を参加人数で割り1人当たりの平均個数で競います。みなさん始まる時には「頑張るぞ!!」と気合いを入れて勇ましい姿を見せてくれました。この戦いの結果は7個で木曜日チームの勝利に終わりました。ゲームで戦うことが好きなまほろば中川の利用者さんは大変盛り上がり楽しんでおられました。

デイサービス

まほろば稲西

夏祭り

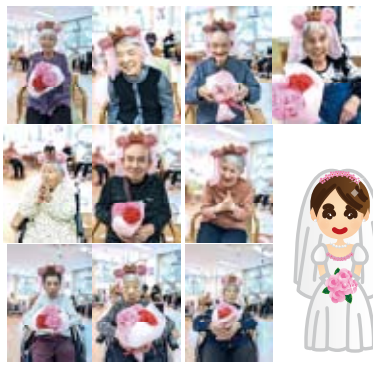
まほろば稲西では、3年ぶりとなる大規模な夏祭りを開催しました。待望の夏祭りの始まりはスイカ割りからです。このスイカはスタッフと利用者さんで作った（本物ではありません）もので、割ったときに迫力が出るように工夫しました。しかしあまりにも大きな音がして静まり返ってしまいスタッフも少し反省。気を取り直してここからはスタッフが用意した屋台風のイベントで楽しんでいただきました。『アイス屋さん』、『射的屋さん』、『金魚すくい屋さん』を3チームに分かれて楽しんでいただきました。アイスはバニラ、チョコ、ブルーハワイの3種類から1つ選んで頂きますが、選んでいる時のみなさんの笑顔が微笑ましい。射的ではおもちゃの鉄砲を構えた格好が様になりすぎてスナイパー?と思えるカッコよさでした。金魚すくいは2人1組で制限時間内に沢山すくったら勝利！ここでもいつもの負けず嫌いが発揮されていました。最後は夏祭り恒例の盆踊りです。8月に入ってからみんなで練習した炭坑節をみんなで踊り盛り上がりました。皆さんお待ちかねのおやつは本物のよく冷えたスイカです。「今年初めて食べたね～」と初物を食べ笑顔の花を咲かせました。

おやつ

「夏らしいおやつが食べたい！」という声から、久しぶりにおやつレクリエーションを実施！この日のメニューはサイダー入り寒天ゼリー。たこ焼き器に寒天液を流し込んでたこ焼き器のスイッチオン。寒天液が溶けたらフルーツを入れて、冷ましたら完成です。調理中には利用者さんから「ここ入ってないよ！」「ここ多くない？」とチェックが入ります。出来上がりは思い通りいかず、丸くできませんでした。みなさん優しいから「青色がキレイ」と美味しそうに食べてくれました。

ジューンブライド

日本の6月といえば梅雨ですが、海外ではジューンブライドという言葉があります。「6月に結婚する花嫁は幸せになれる」というものです。そこで考えたのがジューンブライドゲーム。ルールは簡単、花嫁さんに扮した利用者さんが後ろ向きになり、後ろへブーケトスして落ちたところに書いてある点数をゲットするというものです。花嫁さんのカチューシャやブーケはスタッフのお手製です。女性陣はカチューシャをハニカミながら着けていましたが、男性陣はというと意外や意外ノリノリで花嫁姿に！みなさん「なかなか難しいなあ」「あー惜しい！」と言いつつ大変盛り上がりました。



黒田太郎の政治小話（28）

議員の視察とは？

皆さまこんにちは。さわやからいふ顧問、愛知県議会議員の黒田太郎です。今年の夏場に、某党の女性議員団がフランスに視察に行き、エッフェル塔の前で撮った写真がＳＮＳで拡散され、「まるで旅行」と批判を浴びました。本稿ではこのことを題材に、議員の視察がどういうものか解説していきます。

あまり他の党のことには触れたくありませんが、何故あのようなことをされたのか、残念でなりません。観光のような写真もさることながら、家族を連れて行ったとなると、旅行ではないかと言われても反論が難しいのではないでしょうか。もちろん、家族を伴うことでより視察が充実するなら、堂々と同行すれば良いですが、私が経験した視察にはそのようなものは思い当たりません。

では、批判の根源には何があるのでしょうか。「国民の生活が大変なときにフランス旅行？」と思われるから批判が起きます。やはり、少なくとも①しっかりした報告があること、②可能な限り政策に生かされること、があれば、さほど批判も起きないのではないでしょうか。個人的には、政策に生かすには時間と予算が必要であるため、せめて早めに報告をするようにしており、７月の北海道視察の模様もYouTubeにあげていますので、よろしければご覧ください。

愛知県議会の場合、県内日帰視察３回、県外宿泊視察２回、４年に一度海外視察、このほか議員個人の裁量で行う視察も認められており、これらは規定内であれば全て公費で賄われます。だからこそ報告と成果が求められますね。そして私は、議員の視察は極めて重要だと考えており、７月の北海道・室蘭視察を例にとってお話しいたします。

二つの衝撃がありました。一つは、室蘭港に超大型クルーズ船の停泊が可能になったのに、室蘭市にあまりお金が落ちないということ。お客様は、洞爺湖や札幌まで出かけるか、そうでなければ船内で美味しく飲み食いが出来るので、室蘭の街には出てこないそうなのです。名古屋港でも大型クルーズ船停泊を狙っていますが、お客様が愛知・名古屋に出かけるには愛知・名古屋にそれなりの魅力が必要だと、室蘭の例から分かります。

二つめは、室蘭の街が30年前と比べてかなり寂しくなったこと。30年の月日でこんなにも寂しくなるとは、驚きであるとともに、これは室蘭に限った話ではない、日本の地方都市共通の問題ではないかと想像しました。地方都市にとっては、人口減少に加えて大都市への人口流出という二重苦です。愛知県内にも、そうした地域があるのです。地方をどう維持するか？極めて難しい問題です。

このように、現地現場を実際に見ることで、様々な問題意識が湧いてきます。そして可能な限り見てきたことを政策に生かせるよう、今後とも議員活動を充実させてまいります。

黒田太郎氏の略歴

一九六七年一月　生まれ
一九九〇年四月　日本銀行入行
二〇〇二年七月　大塚耕平参議院議員秘書
二〇一五年四月　愛知県議会議員（千種区選挙区）

暮らしのはなし

人権とは？

さわやからいふ通信編集　加藤裕之

この夏は久しぶりにテレビドラマに嵌まりました。『VIVANT』というドラマが面白くて次週が楽しみで楽しみで。日曜劇場は真剣に作っているから面白いのか、元々の原作が面白いのか。これまでもヒットドラマが沢山ありますね。このところ面白いと思うドラマがなくてテレビを観ることもめっきり減りましたが、この夏は3ヶ月間楽しく過ごせました。ドラマ以外ではビッグモーターとジャニーズの話題で盛り上がっています。どちらも記者会見を観てみたのですが、社長が退任して、新社長が就任しますと発表。しかし、株は退陣する前社長一族が所有している。どちらも同じような構図で、マニュアルでもあるんですかね。ただ、ビッグモーターは今は検察が動いていますのでこれからが大変そうです。しかし、ジャニーズの件は児童への性的暴行にもかかわらず警察は全く動いていません。この件で過去の裁判で性的暴行を認定されているのに、ろくに報道もされませんでした。ジャニーズとテレビ局は歌番組・ドラマ・バラエティ・ワイドショー・ニュースとテレビ局のコンテンツに隅々まで関わっているのですんなりと報道は出来ないのでしょうか。もしそうであれば芸能界怖いですね。

２０００年中頃にアメリカでジェフリー・エプスタインという大富豪が児童への性的暴行問題が明るみに出ました。そして、有罪判決を受けた後もＭＩＴメディアラボに寄付など行っていました。そして、それが明るみになり当時所長も辞任することになりました。他にもつながりが批判され辞任する著名企業の経営者も相次ぎました。そういったことから企業が現在ジャニーズのタレントさんとのＣＭなど契約解除や契約更新しないという発表をすると、ファンの人からその企業の商品は買わないとＳＮＳに書き込んだりして炎上しているそうです。これは日本国民が人権侵害に対する考えの甘さではないでしょうか。また、そのファン達は被害者に対しても誹謗中傷したりと自分の好きなアイドルを守るため人権侵害をしていまうという状況です。

記者会見で最も驚いたのがジャニーズという会社名を変えずに続けていくという愚策をとったジャニーズとその発表を放送しているテレビ局は人権というものをどのように理解しているのでしょう。先のエプスタイン事件に照らし合わせるとメディアも罰を受ける対象になるのではないでしょうか。スポンサーは海外でもビジネスをしている企業ではジャニーズのタレントを使うことはないでしょう。第三者委員会の提言通り解体的再出発をするにはまずはジャニーズという社名を捨てるところから始めないと、まだ沢山いるタレントさんの仕事が無くなり本当の意味で崩壊するのではないでしょうか。でも日本のメディアはやさしいから?背に腹は代えられないから?かは分かりませんがタレントに罪はないと屁理屈を言って起用するのかもしれません。タレントに罪ないのであれば別の事務所に移籍させてあげるか、外部から経営者を入れジャニーズの名前を捨て再出発するしかないのでは？

編集後記

まだ30度越える日が続きますが、幾分涼しさを感じられるようになってきましたね。これからは食欲の秋となりますが、まだまだ値上げが続きそうです。これまでのように価格が値上げされるのではなく、内容量などが減ったりするようです。ガソリン価格もまた高騰してきたので補助金を支出して１７０円台にすると発表されていましたが、わざわざ税金を投入してもガソリン価格には沢山の税金がかかっているのでいくつかの税金をなくせば簡単じゃないの?って勝手に思っちゃいます。一旦取ると決めた税金はなくさないという頑固さも良いけど、景気回復を邪魔する政策はやめて欲しいな。これから秋の美味しいものを沢山食べることを楽しみに日々がんばります。

さわやからいふ
事業所案内

さわやからいふ本社・中川事業所

■訪問介護事業　2371000759
■居宅介護支援事業　2371002177
■デイサービス事業　2371003019
■介護教育事業　介護職員初任者研修
　同行援護従業者養成研修

〒454-0024
名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
TEL：052-364-6001　FAX：052-364-6005
デイサービス「**まほろば**」
TEL：052-364-6007　FAX：052-363-6027

ウイズレント

■福祉用具貸与
■介護予防福祉用具貸与
■特定福祉用具販売
■特定介護予防福祉用具販売　2371003142
■名古屋市介護保険
　住宅改修費受領委任払　7681000058

〒454-0024 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
TEL：052-304-8008　FAX：052-364-6005

中村事業所

■住宅型有料老人ホーム
■デイサービス事業　2370503514

住宅型有料老人ホーム「**さわやかの家 稲西**」
TEL：052-414-7704
デイサービス「**まほろば稲西**」
TEL：052-414-7335
〒453-0849 名古屋市中村区稲西町90番地
FAX：052-414-7336

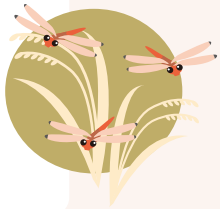
みずほ事業所

■訪問介護事業　2370800993
■居宅介護支援事業　2370801231

〒467-0012
名古屋市瑞穂区豊岡通1丁目25番地
　シャンボール近藤１Ｆ
TEL：052-737-6565　FAX：052-737-6567

さわやからいふ スタッフ募集

①登録ヘルパー	（パート）	[中川・みずほ事業所]
②介護職員	（パート）	[中村事業所]
③デイサービススタッフ	（パート）	[中川事業所]
④サービス提供責任者	（正社員）	[中川・みずほ事業所]
⑤介護支援専門員	（正社員）	[中川・みずほ事業所]



詳細や、その他職種の募集につきましては　https://sawayakalife.jp
または 0120-976-619 までお尋ねください。

さわやからいふフェイスブック開設しました。 https://www.facebook.com/sawayakalife

発行所/
〒454-0024 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
発行人/
㈱さわやからいふ
※ 掲載記事・写真の一部または全部を無断転載することを禁じます。